

第11回 9月12日(木) 13:00～14:30

「未知の世界」の魅力



青木亮輔氏

株式会社東京チェーンソーズ 代表/檜原村議会議員

会場: 津田塾大学小平キャンパス本館 H315、5号館5101

<講師プロフィール>

1976年大阪生まれ。1999年東京農業大学農学部林学科卒。学生時代は探検部に所属し、モンゴル国洞窟探査やチベットでメコン川源流航下などの活動に熱中する。卒業後、1年間の会社勤めを経て、2001年に林業の世界へ。2006年、所属していた地元森林組合から仲間とともに独立し、東京チェーンソーズを創業。森林整備事業や木材販売事業を中心に、「東京美林倶楽部」「森デリバリー」「MOKKI NO MORI」などの事業も展開。2023年5月より檜原村議会議員。

株式会社東京チェーンソーズ代表取締役、(一般社団法人) TOKYOWOOD普及協会専務理事。

<担当スタッフより>

「林業」という産業に対して、はっきりとしたイメージを持っている方は多くないかもしれません。今回は、この東京の地で林業を営む青木さんにお話を伺います。東京は「都会」というイメージが強いですが、東京都の西部には山や溪谷に恵まれた自然豊かな地域があります。そして、そのような自然を人の生活と共存できる形で持続的に管理し、次世代に繋ぐという役割をしてくださる方がいるからこそ、都会に住む人々も安心して暮らすことができます。青木さんは、山での仕事だけではなく、地域との関わりや政治の視点からも、林業に取り組まれています。学生時代から、様々なことに挑戦し、「林業」という世界を切り開いてこられた青木さんのお話から、挑戦することの楽しさや、そこから得られる「学び」の可能性について感じていただけたらと思います。